

昭和の美術

The Painting in Japan 1930s-1980s

会 期：2006年8月12日(土)～10月15日(日)

休館日：月曜日(ただし、9月18日、10月9日は開館)、祝日の翌日(9月19日(火)、10月10日(火))

開館時間：午前9時30分～午後5時 [入場は午後4時30分まで]

観覧料：一般700(600)円 20歳未満・学生550(450)円 65歳以上350円

()内は20名以上の団体料金です。高校生以下の方、障害者の方は無料です。

会 場：神奈川県立近代美術館 鎌倉 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53 tel.0467-22-5000

主催：神奈川県立近代美術館

明治、大正を通して図られた近代化は、それを引き継いだ昭和という時代に、その実りと歪みの両方をはらんで、更に展開されます。昭和は、作家個々の充実した仕事がつぎつぎに結実して、絵画の豊かさを膨らませていった半世紀です。また同時に、第二次世界大戦をはさんでめまぐるしく変動した社会への批判的意識が高まった時期でもありました。

本展では、麻生三郎、松本竣介、鳥海青児、村井正誠、山口長男、今井俊満、菅井汲、高松次郎など、当館が収蔵する代表的な作品およそ60点によって、昭和という時代の美術の鼓動をたどるものです。

■出品作家と点数 約50作家、55～60点を予定

■ギャラリートーク 8月20日(日) 午後2時から / 10月13日(金) 午後2時から



2.



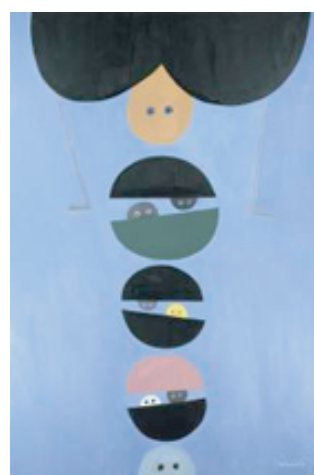
3.



4.



5.



6.

1. 古賀春江《窓外の化粧》1930 油彩、カンヴァス
2. 鳥海青児《昼寝するメキシコ人》1964 油彩、カンヴァス
3. 吉原治良《黒地に白四角》1971 油彩、カンヴァス
4. 海老原喜之助《友よさらば》1951 油彩、カンヴァス
5. 斎藤義重《鬼》1957 油彩、板
6. 鶴岡政男《視点B》1966 油彩、カンヴァス

詳しくは、美術館ホームページに掲載される下記のプレス情報をご覧ください。

http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/press/2006r_showa.pdf

お問い合わせ先 神奈川県立近代美術館 鎌倉 〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-53

tel.0467-22-5000 / fax.0467-23-2464 広報担当：林 展覧会担当：李

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp/museum/>